

第4回 松江 観光文化検定試験

問題用紙

【一般】

注意事項

1. 解答用紙への記入は、黒鉛筆を使用してください。
2. 誤って記入したときは、消しゴムで消してください。
3. 解答欄は、各問題につき1つのみ解答してください。
4. 問題は、全部で100問で、配点は問題1問につき1点です。
5. 解答用紙は、試験終了後、回収いたします。

(平成21年10月11日)

松江商工会議所

1

松江の自然、歴史、文化に関する記述について、もっとも適切なものを次の(ア)～(エ)から選びなさい。

【松江の自然について】

- (問1) 宍道湖は全国で7番目に大きな湖ですが、周囲はおよそ何キロですか。
(ア) 30キロ (イ) 45キロ (ウ) 60キロ (エ) 75キロ
- (問2) 宍道湖は宍道湖七珍で有名ですが、その水質からどのようにいわれていますか。
(ア) 淡水湖 (イ) 海水湖 (ウ) 塩水湖 (エ) 汽水湖
- (問3) 斐伊川が宍道湖に注ぐようになったのはいつからですか。
(ア) 鎌倉時代 (イ) 室町時代 (ウ) 安土・桃山時代 (エ) 江戸時代
- (問4) 宍道湖の東端に浮かぶ嫁ヶ島は、『出雲国風土記』に何と記されておりましたか。
(ア) 蚊島 (イ) 竹生島 (ウ) 袖師ヶ島 (エ) 大島
- (問5) 嫁ヶ島にある弁財天を祀る竹生島神社を建立したとされる人はだれですか。
(ア) 堀尾吉晴 (イ) 堀尾忠氏 (ウ) 堀尾忠晴 (エ) 松平直政
- (問6) 中海の周囲はおよそ83キロです。全国で何番目の大きさの湖ですか。
(ア) 3番目 (イ) 4番目 (ウ) 5番目 (エ) 6番目
- (問7) 大根島の溶岩隧道が国の指定を受けているのはどれですか。
(ア) 名勝 (イ) 史跡 (ウ) 重要文化財 (エ) 特別天然記念物
- (問8) 2005(平成17)年に宍道湖と中海が登録された条約を何といいますか。
(ア) 京都条約 (イ) ラムサール条約 (ウ) ワシントン条約 (エ) ジュネーブ条約
- (問9) 水の都松江はヨーロッパの都市にたとえられていますが、それはどこですか。
(ア) ベネチア (イ) パリ (ウ) ナポリ (エ) ジュネーブ
- (問10) 八岐大蛇伝説がある川はどれですか。
(ア) 飯梨川 (イ) 斐伊川 (ウ) 意宇川 (エ) 佐陀川

【古代の松江について】

- (問11) 出雲神話として知られる^{くにび}国引きをした神はだれですか。
(ア) 天照大^{あまてらすおのみかみ}神 (イ) 大^{おおくにぬしのみこと}国主神 (ウ) 素^{すさのおのみこと}盞^の鳴^の尊^の (エ) 八^{やつかみずのみこと}束^の水^の臣^の津^の野^の命^の
- (問12) 日本で初めて「前方後方墳」という名称が用いられた古墳はどれですか。
(ア) 岡田山古墳 (イ) 山代二子塚古墳 (ウ) 志谷奥^{しだにおく}遺跡 (エ) サルガ鼻^{はなどうくつ}洞窟^の遺跡
- (問13) 「見返りの鹿」の埴輪で知られる遺跡はどれですか。
(ア) 平所^{ひらどころ}遺跡 (イ) 大庭^{おおばにわとりづか}鶏塚 (ウ) 山代二子塚古墳 (エ) 岡田山古墳
- (問14) 奈良時代につくられた出雲の伝承や地理、歴史などが書かれているのはどれですか。
(ア) 古事記 (イ) 日本書紀 (ウ) 古語拾遺^{こごしゅうい} (エ) 出雲国風土記
- (問15) 奈良時代に政治、文化の中心として大草町にあった役所はどれですか。
(ア) 新造院^{しんぞういん} (イ) 出雲国^{こくちよう}庁 (ウ) 意宇六社 (エ) 国造の館^{こくそう やかた}

【中世の松江について】

- (問16) 記録に残る出雲で最も古い^{しょうえん}荘園はどこですか。
(ア) 末次^{すえつぐ}荘 (イ) 白瀉^{しらかた}荘 (ウ) 大庭^{おおば}荘 (エ) 枚浜^{ひらはまべつぐう}別宮
- (問17) 承久^{じようきゆう}の乱後、出雲の^{しゅご}守護になったのはだれですか。
(ア) 塩冶^{えんや}氏 (イ) 足利^{あしかが}氏 (ウ) 佐々木^{ささき}氏 (エ) 京極^{きやうごく}氏
- (問18) 隠岐を脱出した後醍醐天皇に従い、京都で活躍した出雲の守護はだれですか。
(ア) 山名^{やまなときうじ}時氏 (イ) 塩冶^{えんやたかさだ}高貞 (ウ) 富士^{ふじなよしつな}名義^の綱 (エ) 名和^{なわながとし}長年
- (問19) 尼子十^{あまごじゆつき}旗^ののなかで戦略的に最重要だった松江市法吉町にあった城はどれですか。
(ア) 白鹿^{しらが}城 (イ) 三沢^{みつさ}城 (ウ) 高瀬^{たかせ}城 (エ) 熊野^{くまの}城
- (問20) 戦国時代、山陰、山陽八カ国の守護となったのはだれですか。
(ア) 尼子^{もちひさ}持久 (イ) 尼子^{つねひさ}経久 (ウ) 尼子^{まさひさ}政久 (エ) 尼子^{はるひさ}晴久

【近世の松江について】

(問21) 松江城と城下の建設を行った「松江開府の祖」といわれる人はだれですか。

- (ア) 堀尾吉晴よしはる (イ) 堀尾忠氏ただうじ (ウ) 堀尾忠晴ただはる (エ) 堀尾但馬たじま

(問22) 堀尾氏の出雲隠岐両国を含めた松江藩での石高はいくらでしたか。

- (ア) 14万石 (イ) 18万石 (ウ) 22万石 (エ) 24万石

(問23) 堀尾吉晴・忠氏父子が城地を選定するため登ったといわれる山はどこですか。

- (ア) 荒隈山あらわいやま (イ) 床几山しょうぎさん (ウ) 亀田山かめだやま (エ) 真山しんやま

(問24) 松江城が完成したのはいつですか。

- (ア) 1607年 (イ) 1609年 (ウ) 1610年 (エ) 1611年

(問25) 堀尾氏の広瀬・松江での治世は何年でしたか。

- (ア) 23年 (イ) 33年 (ウ) 43年 (エ) 53年

(問26) 松江藩における堀尾氏三代のびょうじよ廟所がある寺院はどこですか。

- (ア) 月照寺げっしょうじ (イ) 普門院ふもんいん (ウ) 圓成寺えんじょうじ (エ) 天倫寺てんりんじ

(問27) きょうごく京極氏の松江藩主としての期間は何代何年でしたか。

- (ア) 1代4年 (イ) 2代14年 (ウ) 3代24年 (エ) 4代34年

(問28) 治水事業に力を注いだただたか京極忠高が築いた堤防は何といわれましたか。

- (ア) 信濃土手しなのとて (イ) 若狭土手わかさ (ウ) 讃岐土手さぬき (エ) 近江土手おうみ

(問29) まつだいら松平氏の初代松江藩主となったなおまさ直政はだれの孫ですか。

- (ア) 織田信長 (イ) 豊臣秀吉 (ウ) 真田幸村 (エ) 徳川家康

(問30) 松平氏の松江藩での石高はいくらでしたか。

- (ア) 16万石 (イ) 18万6000石 (ウ) 24万石 (エ) 26万6000石

- (問31) 松平氏は将軍徳川家の御家門ですが、それをどのようにいいますか。
 (ア) 陪臣ばいしん (イ) 親藩しんぱん (ウ) 譜代ふだい (エ) 外様とさま
- (問32) 松江藩初期の能吏のうりで『田法記』でんぽうき 『出雲国風土記抄』の著者はだれですか。
 (ア) 小瀬甫庵おぜ ほうあん (イ) 岸崎左久次きしざき さくじ (ウ) 黒沢石斎 (エ) 黒沢長尚
- (問33) 延享えんきょうの改革にたずさわった松江藩中老はだれですか。
 (ア) 朝日丹波あさひたんば (イ) 小田切備中おだぎりびちゅう (ウ) 宇佐見恵介 (エ) 大橋茂右衛門
- (問34) 延享の改革で資金確保のため置かれた部署はどれですか。
 (ア) 義田方ぎでんかた (イ) 木実方きのみかた (ウ) 新田方しんでんかた (エ) 釜甌方かまそうかた
- (問35) 茶人大名として知られる松平治郷はるさと (不味ふまい) は、松江松平家の何代藩主ですか。
 (ア) 第3代 (イ) 第5代 (ウ) 第7代 (エ) 第9代
- (問36) 松江にある不味好みの茶室はどれですか。
 (ア) 狐狸庵こりあん (イ) 治郷庵はるさとあん (ウ) 松閑庵しょうかんあん (エ) 菅田庵かんでんあん
- (問37) 御立派おたてはの改革にたずさわった松江藩家老はだれですか。
 (ア) 大橋茂右衛門 (イ) 小田切備中 (ウ) 朝日丹波 (エ) 大梶七兵衛
- (問38) 松江藩の特産品として、清 (中国) にも輸出され藩財政を潤したのはどれですか。
 (ア) 蕎麦そば (イ) 鋳物いもの (ウ) 生蠟なまろう (エ) 薬用人参やくようじんじん
- (問39) 松江大橋は明治期に現在の名称になったが、江戸期の橋に名付けたのはだれですか。
 (ア) 堀尾吉晴 (イ) 普門院の住職 (ウ) 圓成寺の住職 (エ) 月照寺の住職
- (問40) 『出雲国風土記』の時代から知られ藩主の御茶屋があった温泉はどこですか。
 (ア) 玉造温泉たまつくり (イ) 八雲温泉やくも (ウ) 来待温泉きまち (エ) 多久の湯たく

(問41) 松江藩主が利用した八雲本陣やくもほんじんがあったところは、現在の町のどこですか。

- (ア) 美保関町 (イ) 八雲町 (ウ) 宍道町 (エ) 鹿島町

(問42) 「政姫様道中記」まさひめさまどうちゅうきによれば松江藩から江戸までかかった日数はどれくらいでしたか。

- (ア) 約10日 (イ) 約30日 (ウ) 約60日 (エ) 約90日

(問43) 版籍を奉還した松江藩最後の藩主はだれですか。

- (ア) 松平宣維のぶずみ (イ) 松平齊貴なりたけ (ウ) 松平齊恒なりつね (エ) 松平定安さだやす

(問44) 松平氏の松江藩主としての期間は何代何年間でしたか。

- (ア) 9代220年 (イ) 10代230年 (ウ) 11代240年 (エ) 12代250年

(問45) 松江藩主松平氏の代々の廟所がある寺院はどこですか。

- (ア) 月照寺 (イ) 普門院 (ウ) 天倫寺 (エ) 圓成寺

【近・現代の松江について】

(問46) 明治4年の廃藩置県後、鳥根県が現在のような範囲になったのはいつですか。

- (ア) 明治5年 (イ) 明治9年 (ウ) 明治14年 (エ) 明治19年

(問47) 松江が市制を施行したのはいつですか。

- (ア) 明治12年 (イ) 明治22年 (ウ) 明治32年 (エ) 大正2年

(問48) 松江市の市制施行当時の人口はおよそいくらでしたか。

- (ア) 約1万5000人 (イ) 約2万人 (ウ) 約3万5000人 (エ) 約5万人

(問49) 鳥根県尋常中学校で教鞭をとったラフカディオ・ハーンが生まれたのはどこですか。

- (ア) イギリス (イ) オランダ (ウ) アイルランド (エ) ギリシャ

(問50) 明治天皇行幸の御宿舎として建築された興雲閣こううんかくは現在、何に利用されていますか。

- (ア) 松江郷土館 (イ) 松江迎賓館 (ウ) 松江物産館 (エ) 松江図書館

(問51) 明治15年に就航した初めての汽船は、松江からどこまでの航路でしたか。

- (ア) 宍道 (イ) 安来 (ウ) 境港 (エ) 米子

(問52) 鉄道が敷設され、松江駅が開業したのはいつですか。

- (ア) 明治36年 (イ) 明治41年 (ウ) 大正2年 (エ) 昭和2年

(問53) 第1回の松江水郷祭が開催されたのはいつですか。

- (ア) 明治36年 (イ) 大正15年 (ウ) 昭和4年 (エ) 昭和9年

(問54) 松江市^{さいか}雑賀町の出身で総理大臣を二度つとめた政治家はだれですか。

- (ア) 岸清一 (イ) 岸信介 (ウ) 若槻礼次郎^{わかつきれいじろう} (エ) 竹下登

(問55) 平成9年から始まった堀川めぐりの遊覧船がくぐり抜ける橋はいくつですか。

- (ア) 16 (イ) 20 (ウ) 26 (エ) 30

【松江の伝統・文化について】

(問56) 地元では「大庭^{おおば}の大宮^{おおみや}さん」と呼ばれ、本殿が国宝となっている神社はどれですか。

- (ア) 神魂神社^{かもす} (イ) 八重垣神社^{やえがき} (ウ) 六所神社^{ろくしょ} (エ) 真名井神社^{まな井}

(問57) 「鏡の池」での縁結びのコイン占いが若い女性に人気の神社はどれですか。

- (ア) 美保神社^{みほ} (イ) 熊野大社^{くまの} (ウ) 神魂神社 (エ) 八重垣神社

(問58) 松江藩の御用窯^{ごようかま}で、「御山焼^{おやまやき}」とも呼ばれた窯元はどれですか

- (ア) 袖師焼^{そでし} (イ) 楽山焼^{らくざん} (ウ) 布志名焼^{ふじな} (エ) 出西焼^{しゅっさい}

(問59) 不昧が詠んだ和歌により付けられた菓子の名は、「若草」「菜種の里」とあとどれですか。

- (ア) 八雲小倉 (イ) 長生殿 (ウ) 山川 (エ) 越の雪

(問60) 「トンドさん」と呼ばれる左義長^{さぎちろう}行事はいつ行われますか。

- (ア) 1月 (イ) 2月 (ウ) 11月 (エ) 12月

2

下記の文章を読み、()に入れる適当な語句を(ア)～(エ)から選びなさい。

2009(平成21)年5月、360年目に行なわれたホーランエンヤは、(問61)におこった凶作のため、藩主(問62)が五穀豊穰ごこくほうじょうを祈って(問63)の御神霊を、10キロ離れている東出雲町の(問64)に渡御とぎよしたことに始まる。ホーランエンヤは、(問65)、大阪の天神祭とともに、日本三大船神事に数えられている。

(問61) (ア) 1638(寛永15)年 (イ) 1648(慶安元)年
(ウ) 1658(万治元)年 (エ) 1668(寛文8)年

(問62) (ア) 堀尾忠氏 (イ) 京極忠高 (ウ) 松平直政 (エ) 松平治郷

(問63) (ア) 城山稲荷神社じょうざんいなり (イ) 神魂神社 (ウ) 佐太神社さだ (エ) 八重垣神社

(問64) (ア) 六所神社 (イ) 揖夜神社いやは (ウ) 真名井神社 (エ) 阿太加夜神社あだかや

(問65) (ア) 京都の祇園祭ぎおん (イ) 巖島の管弦祭いつくしま (ウ) 鹿島の御船祭 (エ) 塩釜の港祭

堀尾吉晴が(問66)から5年の歳月をかけて完成した松江城天守は、廃藩置県後、払い下げられることになったが、出東村しゅつとう(現、斐川町ひかわ)の豪農(問67)や旧藩士の高城権八たかぎごんぱちらの尽力で保存されることになった。松江城天守は、全国に現存する天守(問68)の一つで、多くの観光客が訪れている。松江市は1951(昭和26)年に全国3番目の(問69)に指定され、2007(平成19)年からは松江開府(問70)が行われている。

(問66) (ア) 1600(慶長5)年 (イ) 1603(慶長8)年
(ウ) 1607(慶長12)年 (エ) 1611(慶長16)年

(問67) (ア) 勝部本右衛門かつべもと えもん (イ) 田部長右衛門たなべちやう えもん (ウ) 木村小左衛門こぞ えもん (エ) 大橋茂右衛門も えもん

(問68) (ア) 12 (イ) 16 (ウ) 21 (エ) 38

(問69) (ア) 伝統美観保存地区 (イ) 国際文化観光都市
(ウ) 世界文化遺産都市 (エ) ラムサール条約締結都市

(問70) (ア) 300年祭 (イ) 350年祭 (ウ) 400年祭 (エ) 450年祭

3

寺社、人物に関する記述について、() に入れる最も適切な語句を
(ア) ~ (エ) から選びなさい。

(問71) 月照寺にある大亀は () の寿蔵碑を背おっている。

- (ア) 松平治郷 (イ) 松平綱隆 (ウ) 松平宗衍 (エ) 松平宣維

(問72) 神在月に先立ち、() では御座替や神能が行われる。

- (ア) 神魂神社 (イ) 熊野大社 (ウ) 美保神社 (エ) 佐太神社

(問73) () は出雲国総社といわれ、国司赴任の際に奉幣、参拝された神社である。

- (ア) 真名井神社 (イ) 六所神社 (ウ) 揖屋神社 (エ) 八重垣神社

(問74) 武蔵坊弁慶の修行伝説などで知られる華蔵寺は () 山頂にある。

- (ア) 京羅木山 (イ) 枕木山 (ウ) 嵩山 (エ) 床几山

(問75) 宍道町の地名の由来になったともいわれる石宮神社のご神体は () 石である。

- (ア) 熊 (イ) 猫 (ウ) 猪 (エ) 犬

(問76) 正月行事「大餅さん」は、松江市秋鹿町の () と八雲町の星上寺で行われる。

- (ア) 高祖寺 (イ) 仏谷寺 (ウ) 浄音寺 (エ) 田原神社

(問77) 天倫寺の () は国の重要文化財に指定されている。

- (ア) 廟門 (イ) 石段 (ウ) 半鐘 (エ) 梵鐘

(問78) 普門院にある茶室 () には、ラフカディオ・ハーンもしばしば訪れ、お茶の手
ほどきを受けた。

- (ア) 観月庵 (イ) 明々庵 (ウ) 名月庵 (エ) 菅田庵

(問79) () には樹齢300年といわれる「しだれ桜」の木があり名所になっている。

- (ア) 白湯天満宮 (イ) 仏谷寺 (ウ) 千手院 (エ) 大雄寺

(問80) 美保神社で行われる国譲り神話にちなんだ神事は青柴垣神事と () である。

- (ア) 鑽火祭 (イ) 諸手船神事 (ウ) 身隠神事 (エ) 火継神事

- (問81) 周藤^{すとうや}弥兵衛^{へえ}は日吉の切通しを完成させて () の氾濫をおさえた。
 (ア) 朝酌^{あさくみ}川 (イ) 岩坂^{いわさか}川 (ウ) 意宇^い川 (エ) 伯太^{はくた}川
- (問82) 法吉^{ほつき}村に生まれた () は宍道湖と日本海を結ぶ佐陀^{さだ}川開削を完成させた。
 (ア) 小瀬^お甫庵^{ぜ ほん} (イ) 岡崎^{おかざき}運兵衛^{うんべえ} (ウ) 大梶^{おおかじ}七兵衛^{しちべえ} (エ) 清原^{きよはら}太兵衛^{たへえ}
- (問83) 信濃^{しなの}国出身の松江藩お抱え力士 () は当時最強といわれた。
 (ア) 陣幕^{じんまく}久五郎^{きゅうごろう} (イ) 雷電^{らいでん}為右衛門^{ためえもん} (ウ) 谷風^{たにかぜ}梶之助^{かじのすけ} (エ) 双葉^{ふたば}山定次^{やまだじ}
- (問84) 松平^{なりたけ}齋貴の御用塗師をつとめた () は、蒔絵の優れた作品を残した。
 (ア) 小島^し漆壺^{こさい}齋 (イ) 小林^{じょてい}如泥 (ウ) 勝軍^{ぬる}木庵^{であん}光英^{こうえい} (エ) 荒川^{あらかわ}亀齋^{きさい}
- (問85) 玄丹^{げんたん}お加代は山陰道鎮撫^{さんいんどうちんぶし}使として派遣された () との逸話が残る。
 (ア) 西園寺^{さいのみち}公望 (イ) 大村^{おほむら}益次郎^{ますじろう} (ウ) 岩倉^{いわくら}具視^{ともみ} (エ) 大久保^{おほくぼ}利通^{としみち}
- (問86) 明治26年の松江大水害の救援施設として、福田平治は () を開設した。
 (ア) 学校 (イ) 病院 (ウ) 老人ホーム (エ) 孤児院
- (問87) 松江市名誉市民で法律学者の () は「民法の父」と呼ばれている。
 (ア) 桑原^{そうげん}羊次郎^{じやうじろう} (イ) 中村^{なかむら}元^{はじめ} (ウ) 梅謙^{うめけん}次郎^{じろう} (エ) 福岡^{ふくおか}世徳^{よしのり}
- (問88) 松江出身の () 平塚^{うんいち}運一の代表作に『裸婦百態』などがある。
 (ア) 版画家 (イ) 彫刻家 (ウ) 日本画家 (エ) 西洋画家
- (問89) 安部^{あべ}栄四郎^{えいしろう}は古来の原料と技法を用いて () を生み出した。
 (ア) 石州半紙 (イ) 八雲塗^{やくもぬり}り (ウ) 松江姉様人形 (エ) 出雲民芸紙
- (問90) 島根県庁前に銅像が建つ () は日本のスポーツ振興に多大な功績を残した。
 (ア) 梅謙^{うめけん}次郎 (イ) 岸清^{せいち}一 (ウ) 田部^{たなべ}長右衛門^{ちやうえもん}朋之^{ともゆき} (エ) 中村元

4

歴史上の出来事などを表した次の記述について、正しいものを

(ア) ~ (エ) から選びなさい。

(問91) 松平氏10代の主な出来事で時代順になっているのはどれでしょうか。

- (ア) 職制・軍役を定める → 小田切備中おだぎりびちゅうを中心として改革を行なう
→ 人參方を設置する → 広瀬藩、母里藩もりを分封する
- (イ) 広瀬藩、母里藩を分封する → 職制・軍役を定める
→ 朝日丹波あさひたんばによる改革を行なう → 小田切備中を中心として改革を行なう
- (ウ) 職制・軍役を定める → 小田切備中を中心として改革を行なう
→ 朝日丹波による改革を行なう → 広瀬藩、母里藩を分封する
- (エ) 職制・軍役を定める → 広瀬藩、母里藩を分封する
→ 朝日丹波による改革を行なう → 人參方を設置する

(問92) 田和山遺跡たわやまに当てはまる正しい記述はどれでしょうか。

- (ア) 古墳時代 9本柱建物跡 大刀の出土 鏡の出土
- (イ) 弥生時代 鏡の出土 硯石すずりいしの出土 大刀の出土
- (ウ) 弥生時代 三重環濠さんじゅうかんごう 9本柱建物跡 硯石の出土
- (エ) 古墳時代 三重環濠 9本柱建物跡 鏡の出土

(問93) 「出雲大神いづものおおかみ」と呼ばれた四大神の正しいのはどれですか。

- (ア) 杵築大神きづきのおおかみ ・ 熊野大神くまのおおかみ ・ 佐太大神さだのおおかみ ・ 野城大神ぬきのおおかみ
- (イ) 杵築大神 ・ 熊野大神 ・ 神魂大神かもすのおおかみ ・ 佐太大神
- (ウ) 熊野大神 ・ 佐太大神 ・ 朝日大神あさひのおおかみ ・ 野城大神
- (エ) 佐太大神 ・ 神魂大神 ・ 野城大神 ・ 揖屋大神いやのおおかみ

(問94) 山陰道鎮撫使が松江藩に要求した四ヶ条で正しいのはどれでしょうか。

- (ア) ・ 出雲国半分を返上 ・ 重役が切腹し謝罪 ・ 世子を人質に出す ・ 戦いをする
- (イ) ・ 藩主が謝罪する ・ 世子を人質に出す ・ 戦いをする ・ 重役が切腹し謝罪
- (ウ) ・ 出雲国半分を返上 ・ 藩主が切腹する ・ 戦いをする ・ 重役と世子が切腹する
- (エ) ・ 重役が切腹して謝罪 ・ 世子を人質に出す ・ 藩主が謝罪 ・ 出雲国半分を返上

(問95) 松江市の市の花、木、魚介で正しいのはどれですか。

- (ア) 花 = 牡丹ぼたん、桜 木 = 松、ナンジャモンジャ 魚介 = しじみ、海老えび
- (イ) 花 = 椿つばき、ナンジャモンジャ 木 = 松、桜 魚介 = あまさぎ、しじみ
- (ウ) 花 = 牡丹、紫陽花あじさい 木 = 桜、ナンジャモンジャ 魚介 = しじみ、鯛たい
- (エ) 花 = 牡丹、椿 木 = 松、桜 魚介 = しじみ、鯛

5

次の記述について、間違っているものを（ア）～（エ）から選びなさい。

（問96）堀尾吉晴と堀尾氏について

- （ア）吉晴は豊臣秀吉に仕え、豊臣家三長老の一人にも任じられた。
- （イ）吉晴は秀吉の死後、徳川家康に接近し、家督を子の忠氏に譲って隠居した。
- （ウ）松江藩主となった堀尾氏の前任地は信濃国松本城である。
- （エ）吉晴は松江城の完成直前に亡くなっている。

（問97）松江城について

- （ア）松江城の望楼式^{ぼうろうしき}天守は全国でも珍しく、国宝に指定されている。
- （イ）千鳥^{ちどり}が羽を広げたような屋根をした大破^は風を構え、「千鳥城」の別名を持つ。
- （ウ）現在、島根県庁のある場所が三の丸で、松平三代綱^{つなちか}近から藩主が居住していた。
- （エ）自然石をそのまま積んだ石垣の築き方を、「野面積み」という。

（問98）ラフカディオ・ハーンについて

- （ア）ハーンと結婚して3男1女をもうけた妻セツは、松江藩士の家に生まれた。
- （イ）1年3カ月で松江を去ったハーンの次の赴任地は神戸であった。
- （ウ）西田千太郎は松江でのハーンのよき理解者で、終生親交が続いた。
- （エ）ハーンの松江に関する著書は、ほとんど『知られぬ日本の面影』に収録されている。

（問99）松江のまちについて

- （ア）戦国時代には、松江大橋の前身の橋は仮橋程度で、「カラカラ橋」と呼ばれていた。
- （イ）城下町の名残りで、松江市内の道路は鉤^{かぎ}型路^{がたろ}が多いのが特色である。
- （ウ）塩見^{しおみ}縄手^{なわて}は城下町松江を代表する地区で、江戸時代には藩重臣の屋敷が並んでいた。
- （エ）観光客に人気の堀川遊覧船は城山西堀川、京橋川、米子川、城山内堀川を通る。

（問100）松江の食文化について

- （ア）出雲そばの色が黒いのは、そば粉を挽く際、実の甘皮^{あまかわ}まで挽くためである。
- （イ）ぼてぼて茶の名前の由来は、飲むときの音からきている。
- （ウ）宍道湖七珍のひとつ、ヤマトシジミは全国一の漁獲高を誇る。
- （エ）あご野焼きの「あご」とは、材料として使われる飛び魚のことである。